

必修領域・選択必修領域講座概要

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更になる場合があります。

領域	実施日	講座名	講師	概要	受講上の注意
必修	オンデマンド	幼児教育の最新動向	佐々木織恵	本講座では世界的な幼児教育の質保証の最新動向について、OECDが発行しているStarting Strong IVの内容を紹介する。講義を通して、サービスの質、保育者の質、子どもの育ちの質をどうモニタリング・評価し、保証するかについて、受講者が自らの保育・教育実践や自治体の保育政策と照らし合わせ、客観的に振り返ることができるようになることを期待する。	
		子ども・教職論の最新動向	佐々木織恵	本講座では日本の幼児教育の質保証の最新動向について、特に自治体による支援と評価システムに着目して講義する。前者については文部科学省による幼児教育推進体制構築事業の内容、成果と課題を中心に扱う。後者については、文科省・厚労省が示す自己評価ガイドラインの内容と政策形成過程を紹介する。講義を通して、受講者が自らの保育・教育実践や自治体の保育政策を、客観的に振り返ることができるようになることを期待する。	
		心理・脳科学の最新動向	郭小蘭	「主体的・協同的な学び」に関するいくつかの文献を紹介し、子どもの発達に関する心理学の知識を一緒に学ぶ。また、脳科学や子どもの心の動きに寄り添う保育者の資質として求められる「カウンセリングマインド」について講義を行う。	
		特別なニーズ教育の最新動向	市川和彦	本講座では自閉症スペクトラムを中心にADHD、LDといった発達障害の理解と具体的な関わり方について学ぶ。自閉症スペクトラムの症状の緩和に有効と言われてきているオキシトシンやセロトニンといった脳内物質の特徴と効果について、その具体的方法としてのタッチングなどの身近な技法、方法についても実技を交えて学ぶ。	
選択必修	9月13日（日）	ICTを活用した指導法	中澤真	小中学校では電子黒板の導入やタブレットやパソコンを児童に直接触れさせる授業が浸透しつつあるが、幼児教育の現場ではICTの活用はまだ限定的である。この講座では、ICT活用教育の基本的な考え方からスタートし、幼児教育におけるICT活用の有用性や注意すべき点などを概説し、先進事例を取り上げながらPC・プロジェクタ・スマホ・タブレットなどの具体的活用方法について述べる。また、これらの情報機器を実際に操作しながら、アプリの操作や接続方法について体験的に学んでもらい、理解を深めてもらう。	スマートフォン、タブレットを所有している方は、受講の際それらをご持参ください。

		幼児教育におけるICT	渡部琢也	<p>急速に情報化の流れが進む中で、幼稚園教諭として必要とされる基本的な情報機器の操作法と情報モラルを含んだ情報教育に関する講習と、そして幼児教育における情報通信技術を利用した指導方法について講習を行う。</p> <p>また、情報機器の活用の具体的な例や幼児教育におけるICTの活用について考えられる授業モデル、留意事項について理解を深める。そして本学科において、実践している内容を体験していただく。</p>	<p>オンデマンドやICTについて不安がある方には、9月12日（土）の講習後に相談を受け付けますので、お気軽にお声がけください。</p>
--	--	-------------	------	--	--

選択領域講座概要

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更になる場合があります。

実施日	No.	講座名	講師	概要	受講上の注意	その他、特記事項など
9月12日	①	環境・造形表現指導法	葉山亮三	身近な環境、素材を活用して、子どもたちはどう遊び、どう学ぶか。講義演習を通してイマジネーションの成り立ちについて体験し理解を深めます。また造形表現についてはこれまでの指導法から、今日的な指導法の転換を学び、実施することで、子どもの育みを考えます。		この科目は全員受講となります。
		表現指導法・音楽	河原田潤	保育現場で使用されている楽器の取り扱い方と演奏法を確認し、音を出す楽しみを味わいましょう。また、合奏することによりコミュニケーションを図り、音の交わりを楽しみましょう。	「鍵盤ハーモニカ」を使用しますので、受講者でお持ちの方は持参してください。お持ちでない場合はこちらで貸し出します。	この科目は全員受講となります。
9月20日	②	身体表現指導法	君野貴弘	この講座では、幼児に運動遊びを通して体をコントロールする能力の向上や自分の体を自由に動かせるようにするコーディネーション能力の向上、足が速くなるコツの3つを、運動実技を通して学びます。内容は子ども達（幼児達）が楽しく充実した活動（運動）を通して確実に体を自由に動かすことができる運動プログラムやコーディネーション能力を高められる実践的かつ実用的なものです。	実技を体育館で実施します。体育館シューズをご持参ください。暑いことが予想されます、スポーツドリンクなど水分補給ができるようにご準備ください。	
		健康	渡部琢也	改訂された幼稚園教育要領の中の領域「健康」に関わる内容について、特に改訂されたポイントを中心に解説し、理解を深める。幼稚園教育要領以外の部分については、こどもの発育について、これまでの考え方を解説し、加えて最新のデータを用いてさらに理解を深める。また、食育について本学科での実践例を交えて理解を深め、そして他国での幼児教育に関する取り組みについてもふれる。		
		食育指導法	鈴木秀子	子どもの発育・発達過程に応じた食育は、子どもたちの心身の健全育成、豊かな人間性の形成に大きな意味がある。そこで、発育・発達過程に応じた食育の理論を学び、事例を通して、子どもたちと一緒に「食」に関わることを楽しみ合いながら、生活の中で行う食育や行事を活用した食育の計画や実践方法について考える。		

9月19日	③	特別なニーズ教育	市川和彦	本講座では主に発達障害のある子どもたちに対して、ダンスを通して自己の身体をコントロールする能力や感覚や感情を動員させながらリズムを取り身体を動かし楽しむことの療育的意味、その現場ですぐに役立つ指導法について学ぶ。また、何よりも保育者とこどもがダンスを通して楽しさを共有することで自己肯定感を獲得し、保育者・こどもがともに成長・発達することの大切さについて実技を通して学ぶ。	実技を中心に行うので、動きやすい服装、シューズを持参してください。汗をかくのでペットボトルの水、お茶、タオル、着替えをじさんしてください。妊娠中であったり、腰痛のある場合などは事前に講師にご相談ください。	
9月20日	④	児童福祉	鈴木勲	学校教職員には、児童虐待の早期発見に努める義務が規定されている。また、被虐待児に対しては、要保護児童対策地域連絡会を組織、活用してネットワークにより援助を進めていくことが望まれている。虐待によって傷つけられた子供たちには、専門的な養育のほか、あたたかで一貫した援助の継続と支援を行っていくことが必要をされていることから、その援助のあり方の基本について講義を行う。		
		人間関係	吉田亜矢	領域「人間関係」の視点から、受講者が担任している子どもの姿をもとに新教育要領参照の上、現代における子どもたちの人間関係の育ちの姿の傾向、課題を検討し、自らの保育について考察する。		
9月19日	⑤	国際理解教育	若林達司	学習指導要領の改訂により、小学校において、中高年で「外国語活動」を、高学年で「外国語科」が導入されます。そこで、世界に目を向けたとき、世界がどのような「国際化」に直面し、どのような課題を抱えているのかを知ることを手掛かりにし、子どもの教育場面でそれをどのように活かすことができるのかを探ります。		
		教育相談	木村淳也	幼稚園やこども園、保育所において、ソーシャルワークやソーシャルワーカーという言葉は馴染みがないかもしれません。しかし、教育の場におけるソーシャルワークの重要性は高まりを見せており、教育と福祉の連携は、子どもの育ちに欠くことのできない重要な要素の一つになっているといえるでしょう。本講座では、教育の場で展開されるスクールソーシャルワーク（ワーカー）の仕組みについて福島県の例を参考に学びます。		